

オープン・ディスクロージャー あなたが保健医療サービス上の被害を 受けた場合に想定しておくべきこと



オープン・ディスクロージャー とは何でしょうか

毎日、何千人もの人々が保健医療サービスを受けています。時として、医療行為がうまくいかず、あなたやあなたの大切な人に想定外の被害を及ぼすような結果になることがあります。保健医療サービス上、これは**インシデント**として知られています。あなたの担当の医療提供者（医師や看護師など）には、できるだけ早くあなたと話し合う義務があります。

オープン・ディスクロージャー (open disclosure) とは、あなた自身、あなたの担当の医療提供者、必要な場合はあなたが支援して欲しいと思う方（ご家族、介護人、ご友人など）が、医療行為中に生じた有害事象の原因となるインシデントについて話し合う面談のことを指します。

オープン・ディスクロージャーでは以下のようなことを行います。

- インシデントについてあなたへの謝罪
- 判明している事実についての説明
- あなたが経験したことの聞き取り
- インシデントが、あなた自身とあなたの治療にどのような影響を与える可能性があるのか説明
- 再発防止のために行っている手順の説明

オープン・ディスクロージャーの面談は1回または数回にわたって行われます。



オープン・ディスクロージャーとあなたの 保健医療サービス 上の権利

オープン・ディスクロージャーにおけるあなたの権利は[オーストラリア保健医療サービスに関する権利憲章 \(Australian Charter of Healthcare Rights\)](#) で説明されています。

これには以下の**権利**が含まれます。

- あなたが受けた医療で何がうまくいかなかったのか、どのように起こったか、それがあなたにどのような影響があり得るのか、そしてあなたの治療を安全にするために何がされているのかを知る権利
- あなたの体験を共有し、保健医療サービスの質の向上に役立てる権利
- 質問ができ、隠しごとのない率直なコミュニケーションをもつ権利
- あなたの治療に影響を及ぼすことなく、意見・感想を述べ、苦情を申し立てられる権利



オープン・ディスクロージャーの プロセスを開始できます

被害を受けたと思う場合は、あなたの担当の医療提供者または医療サービス責任者と話し合うことができます。医療サービスの中には、あなたが相談できる患者代理人または弁護人を設けている場合もあります。

プロセスの開始にあたり、以下のようなことを伝えるといいでしょう。

- 治療中に何か手違いがあって、被害を受けた気がします。誰か相談できる人はいますか。
- こんなことが起きるとは思ってもいませんでした。心配に思うことがあるので誰かに相談したいです。
- オープン・ディスクロージャーのプロセスや問い合わせ先について、もっと詳しく教えてもらえますか。

苦情を申し立てるにはどうすればいいですか。

苦情申し立てのプロセスはオープン・ディスクロージャーとは**別のプロセス**です。オープン・ディスクロージャーのプロセスがあなたのニーズを満たせなかった場合は、医療サービスへの意見・苦情システムを通して、苦情を申し立てることができます。



オープン・ディスクロージャー について詳細を知りたい 場合はどうすれば いいでしょうか

オープン・ディスクロージャーについての詳細は、以下を参考にしてください。

- オープン・ディスクロージャー面談への準備と参加に関するファクトシート：
www.safetyandquality.gov.au/preparing-OD-factsheet
- 予想外の出来事に関するオープン・ディスクロージャー プロセスを開始する患者の方へのパンフレット (Open disclosure of things that don't go to plan, a booklet for patients beginning the open disclosure process) : www.safetyandquality.gov.au/OD-booklet
- オーストラリアにおけるオープン・ディスクロージャー体制 (Australian Open Disclosure Framework) : www.safetyandquality.gov.au/AODF

ご質問がある場合は



このQRコードをスキャンして、オープン・ディスクロージャーについてよくあるご質問 (FAQ) をご覧ください。

詳細についてはこちらをご覧ください：

www.safetyandquality.gov.au/open-disclosure